

SON東京 ボランティア・オリエンテーションシート  
(プログラム)

2009年6月現在(09.06.05)

#3-1

プログラム名	水泳
会場名	池袋
主任コーチ	羽藤 陽子
マネージャー	和田 和芳
参加アスリート数	約 50 人
年齢構成	小学生(約 15人)、中学生(約 5人)、高校生(約 15人)、社会人(約 15人)
ボランティア数	約12人(うちファミリーが約3人) 毎回約5人が参加
年齢構成	大学生以下(約 1人)、社会人・主婦(約 10人)、シニア(約 1人)
アスリートとボランティアの触れ合い状況	全員での準備体操やアスリートと一緒にプールに入っている水泳指導は楽しいふれあいです。ボランティアが準備・運営し、アスリートが活躍する競技大会は、一体となっていへん盛り上がります。
競技指導のやり方	ビギナー、初級、中級、上級レベルに分けて、1コース1~3名のボランティアが入り指導します。各レベルの目標に合わせて基本的な練習を行います。指導は各ボランティアが自主的に行います。
既存ボランティアの競技レベル	指導レベルから、50歳を過ぎてから水泳を習い始めた人までレベルはさまざまです。SOでの活動を始めてから、基礎指導員の資格を取った人もいます。
既存ボランティアの参加頻度	参加率70%以上:約4名、20~30%:約8名 活動は4~6月、9~11月、計24回です。その他競技大会出場が3回程度あります。
希望するボランティアの経験レベル	水泳を継続的に練習されている方、または過去にスイミングクラブやクラブ活動で水泳の経験がある方から指導者レベルまで、一緒にプールに入ってください方ならどなたでも歓迎します。
ボランティアに希望するシヨブ、メッセージ	各レベルに合わせた水泳指導またはそのサポート。初級レベルまでは人手が必要です。アスリートの体を支えるだけでも貴重な戦力です。プログラム前にコーチの自由な練習時間があります。教える立場に立ってみると、自分の泳ぎも上達するものです。アスリートと共に、水泳を楽しみ上達をめざしましょう。
その他注意事項	水着は特に指定なし。キャップはコーチ用の赤いキャップがあります。

#3-2

プログラム名	水泳
会場名	葛西(江戸川区スポーツセンター)
主任コーチ	吉田 健司
参加アスリート数	登録者約 11人(うち 重度障害 0人)
年齢構成	小学生(約 人)、中学生(約 人)、高校生(約 5人)、社会人(約 6人)
ボランティア数	約 8人(うちファミリーが約 5人) 毎回約 4人参加
年齢構成	大学生以下(約 人)、社会人・主婦(約 5人)、シニア(約 3人)
アスリートとボランティアの触れ合い状況	アスリートの着替えはボランティアがいます。プールでの指導が触れ合いです。一緒に準備体操、各アスリートへの水泳指導
競技指導のやり方	明確な指導法は無し。特にクラス分けはしていません。同じコース内でインターバルや距離をアスリートのスキルにあわせ調整しております。
既存ボランティアの競技レベル	指導者レベル(指導経験あり):3人 競技経験レベル(継続的に練習・大会出場している):2人
既存ボランティアの参加頻度	7割以上:6人、5割以上:2人
希望するボランティアの経験レベル	水泳を継続的に練習されている方または、過去に、スイミングクラブやクラブ活動で水泳の経験のある方を希望します。
ボランティアに希望するシヨブ、メッセージ	各アスリートへの水泳指導
その他注意事項	水着の指定は無し。コーチは赤いキャップを着用しますのでお持ちであれば持参願います。(貸出もあります。)